

平成23年度

新潟大学歯学部同窓会学術セミナーのご案内

訪問診療における口腔ケア

～患者・家族・他職種に受け入れられる歯科専門力～

平成23年度同窓会学術企画第3弾「訪問診療における口腔ケア～患者・家族・他職種に受け入れられる歯科専門力～」の募集案内をさせていただきます。

超高齢社会の現代、要介護者のQOLを維持するためにも必要不可欠な治療として歯科診療が認知されるようになり、訪問診療の需要はますます大きくなっています。歯科医師会においても、訪問診療を行う歯科医師を積極的に支援しています。しかしながら、患者とその家族のニーズと歯科医師の思いとに行き違いがあり、折角の訪問診療が受け入れられないといった問題が生じてはいないでしょうか。また、訪問診療における歯科衛生士は、専門家としての役割と、歯科医師と“患者とその家族”を結ぶ懸け橋としての役割を期待されて、戸惑っているといったことはないでしょうか。

今回は訪問歯科診療について、歯科医師の立場と歯科衛生士の立場から、それぞれ第一線でご活躍の先生にお話しいただくとともに、ディスカッションを通じて問題点の共有と解決策を導き出す事ができればと考えております。歯科医師、歯科衛生士の方の積極的御参加をお願い致します。

- 日 程** 平成24年2月19日(日) 13:00～16:00
- 形 式** 公演
- 会 場** 新潟大学歯学部 講堂(2階)
- 定 員** 50名
- 参 加 費** 3,000円
- 申し込み方法** 3ページに記載
- 振り込み先** 受講申し込み受付票に指定の口座
- 締め切り** 平成24年1月10日(火)
- 問い合わせ先** 同窓会学術(gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp)

※当日の申し込みはできませんのでご注意ください。

※申し込みが定員に達した場合は同窓会学術のホームページにてお知らせいたします。

※自家用車の駐車は医歯学総合病院の駐車場をご利用下さい。

※キャンセルの場合、基本的に受講料の返金はありません。ただし、代理出席は可能です。

受講者が変更になる場合には事前にご連絡ください。

主催：新潟大学歯学部同窓会 共催：新潟大学歯学部

訪問診療における口腔ケア ～患者・家族・他職種に受け入れられる歯科専門力～

*** 歯科へのニーズは、あるはずなのに !!**

2010年度国勢調査（2011年6月29日 総務省統計局）によると、65歳以上の高齢者人口は2929万人を越え、65歳以上人口の割合は世界でも最も高い水準（高齢化率23.1%）となりました。また、2011年2月における介護保険で要介護4の認定者は63万人、要介護5は58万人でした。

要介護者の口腔ケアが誤嚥性肺炎などの予防のために重要だということは、介護現場でも認識されるようになってきました。しかし、2008年に実施された厚生労働省の患者調査によると、年齢階級別歯科受療率は20歳以降、徐々に上昇し続けているのに、70～74歳をピークとして低下しています。これらのことから歯科へのニーズはあるはずなのに、介護の現場に歯科専門職が介入できていないことが伺えます。

今回は、「訪問診療を開始したいと考えているが、どのように介入すればいいのかわからない」「訪問歯科診療を始めたが、施設のスタッフが熱心ではなく困っている」「本人や家族が受け入れてくれない」などと、悩んでいる歯科医師や歯科衛生士の方々のヒントになる研修を企画しました。

「歯科専門力」を患者や家族、他職種にどのように伝えていけばいいか、一緒に考えましょう。

*** 専門職からみて歯科の介入が必要、でも患者さんや家族は… !!**

患者さんが病いや障害を受容していない時には、身体介護を受け入れることはできません。障害を受容していないために口腔ケアの介助を拒否したり、入院中に歯科医療職が安全な食事の形態や食べ方の指導をしても、在宅で実行しない患者さんもいらっしゃいます。患者や家族の「主観的ニーズ」に寄り添いながら、専門職としての「客観的ニーズ」を充足するにはどのようなしたらいいのでしょうか？

講 師

1. 歯科医師の立場から
五十嵐 雄一（山形県 開業 第4期生）
2. 歯科衛生士・社会福祉士の立場から
隅田 好美（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座 准教授）

主な公演内容

1. 歯科的ニーズの発見、介入方法
 - ・ 依頼されたワンチャンスを生かした実践
 - ・ 訪問看護師、介護職の歯科へのニーズ（患者・家族のため、自分のため）を活かした介入
2. 患者・家族が口腔ケアを受け入れるために必要なこと
 - ・ 口腔ケアの問題を生活の中で捉えるためのアセスメント
 - ・ 歯科の介入を拒んでいる患者・家族との信頼関係の構築するためのアセスメント
3. 訪問歯科衛生指導を行える歯科衛生士の育成
 - ・ 歯科医師の立場から、歯科衛生士教員の立場から
4. ディスカッション

申し込み方法

- * セミナー申し込み方法はメール（携帯メール可）での受付のみとなります。FAXによる受付は行いません。お間違いの無いようご注意ください。
- * メールの先着順に、定員内の方には「申し込み確認票」をメールにてご連絡致します。申し込み確認票に参加費の振込先及び入金期日を記載致します。入金期日までに参加費をご入金ください。期日までに入金がない場合にはキャンセルとして扱わせていただきます。
- * 定員外となった方は、自動的にキャンセル待ちとさせていただきます。定員外の場合にも、「キャンセル待ちのお知らせ」をメールにてご連絡致します。
- * 「申し込み確認票」もしくは「キャンセル待ちのお知らせ」がメール送信1週間後にも届かない場合には、何らかの問題でメールが届かないトラブルが考えられます。再度お申し込みいただきますようお願い致します。

以下の必要事項を同窓会学術アドレス（gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp）にメールにてご連絡ください。メールのタイトルは「同窓会学術セミナー申し込み」としていただきますようお願い致します。

必要事項 氏 名：
出身大学：
何 年 卒：
住所(含郵便番号)：
電話番号：
メールアドレス：